

文化財ソムリエ 第3期生

募集のお知らせ

平成24年4月から「文化財ソムリエ(※)」として、ボランティア活動をしていただける大学生・院生を募集します

※文化財ソムリエ(正式名称: 京都国立博物館 小中学生学習支援プログラム講師)



文化財ソムリエとは

京都国立博物館および NPO 法人京都文化協会は、「文化財と親しむ授業」を実施しています。これは小中学生が屏風や襖絵など日本古来の文化財に親しんで関心を持ち、学ぶためのきっかけ作りを目的とするものです。具体的には、京都市内の小中学校を訪問し、国宝・重要文化財等のデジタル複製を教材とした授業を行っています。講師は美術史を学んでいる大学生・大学院生ボランティアで、子どもたちに文化財の魅力を発信する「文化財ソムリエ」として、すでに12名(平成23年度末現在)が活躍しています。

この度、平成24年度に向けて3期生の募集を行います。4月よりスクーリングを開始、6月以降に小中学校への訪問授業を担当していただく予定です。教材となる文化財や授業内容についてのスクーリングは、京都国立博物館の研究員が担当します。なお、実際に訪問授業を担当して頂いた方には、心ばかりの研究支援費をご用意いたします。

募集要項

■ 募集人数

5名程度（応募が多数になった場合は、恐れ入りますが面談の上決定させていただきます。あらかじめご了承ください。）

■ 応募条件

以下の4つの条件にすべて当てはまる、本事業の趣旨に賛同しボランティアとして活動していただける方。

- 平成24年4月1日時点で、京都市内の大学に在籍する学部生・または大学院生であること
- 美術史の講座で日本絵画史を専攻していること
- 京都国立博物館キャンパスメンバーズ会員の大学に在籍していること
- 月2回程度(月曜日)のスクーリングに参加できること

■ 申込方法

下記の項目を記入のうえ、京都文化協会 藤田宛にEメールでお申し込みください[fujita@kyo-bunka.or.jp]

- 住所、氏名、電話番号、メールアドレス、所属大学・学部学科・研究科・専攻名、学年
- 研究分野、文化財ソムリエ志望の動機

■ 募集期間

平成24年3月中旬より随時募集、4月15日(日)締め切り

スクーリング

日時: 月2回程度(月曜日 13:00~15:00を予定)

詳細は参加者に追ってご連絡いたします

場所: 京都国立博物館にて(学校訪問授業時など例外あり)

講師: 京都国立博物館 研究員

内容: 授業で使用する文化財複製の作品の内容、および授業方法についてなど



■ 問い合わせ先 京都文化協会 藤田 fujita@kyo-bunka.or.jp

主催: 京都国立博物館、NPO 法人京都文化協会 後援: 京都市教育委員会